

教科名	総合的な探究の時間	学年	3 学年
-----	-----------	----	------

目 標	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。 (2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
学年の目標	・周囲と協力しながら主体的に取り組み、自分の良さや可能性を日常生活で生かすことができる。

月	時 数	単元名 題材名	単元目標 (観点別の目標)	学習内容	評価の例
4 5 6	4	○オリエン テーション、 ボランティア活動	【知識及び技能】 ・年間の学習内容を知り、見通しをもつことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分たちにできる活動などを考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・仲間と協力して意欲的に取り組むことができる。	・1 年間の学習予定について。 ・地域のためにできるボランティア活動を考える。 ・ボランティア活動の実践。 ・活動についての反省。	文章評価 例) 皆で話し合い、高齢者施設でのボランティアを考え、高齢者に礼儀正しく接することができた。
5 6	5	○探究活動	【知識及び技能】 ・iPad や書籍から必要な情報などを調べることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・調べたことをわかりやすくまとめ、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他の生徒の意見などを尊重しながら活動に参加することができる。	・グループで決めた事柄について調べる。 ・調べたことを紙や iPad でまとめる。 ・調べたことを仲間と協力して発表する。	文章評価 例) 生徒同士で話し合い「十勝のスイーツ」をテーマに和菓子、洋菓子に分けて情報収集することができた。発表資料に写真や映像を取り入れ、皆に伝わりやすい声の大きさ、スピードで発表することができた。
7	1	○体育大会 事前学習	【知識及び技能】 ・体育大会の日程や内容について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・上級生として適切な言動を心がけながら、周りの意見を聞いたり自分の意見を伝えたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・下級生を気遣いながら活動に参加することができる。	・体育大会の日程について。 ・実施種目とルールについて。 ・体育大会でのマナーについて。 ・チームメンバーについて。 ・チームのリーダー決めなど。	文章評価 例) グループ毎の話し合いの場面では、下級生を気遣い、積極的に言葉を掛けながら作戦立てや役割分担を行うことができた。
7	1	○社会人として必要な言動	【知識及び技能】 ・社会人として必要なマナーを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・事例から、適切な言動を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・グループワークでは積極的に意見を出すことができる。	・社会人になる上で必要な言動、マナーについて。 ・事例から適切な言動を具体的に考える。(個別→グループ)	文章評価 例) 事例について自分の考えを簡単な言葉でまとめ、話し合いの場面では他の生徒の意見を聞きながら自分の意見を伝えることができた。
10 11	3	○手話	【知識及び技能】 ・手話の意義について理解を深め、実践することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・考えた題材などを手話で表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他の生徒と協力しながら積極的に手話表現に参加することができる。	・手話学習の目的と意義について。 ・手話で表現したい題材などを考え、手話を実践する。 ＊外部講師を招くなど。	文章評価 例) 皆で話し合い、手話劇を行うことを決め、他の生徒の意見を尊重しながら役割分担も行うことができた。講師のアドバイスや他の生徒の意見を聞きながら練習し、皆で協力して手話劇を作りあげることができた。

11 12	13	○学校祭 事前事後学習	【知識及び技能】 ・学校祭の日程や内容などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・周りの意見を尊重しながら、自分の意見を伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他の生徒の動きも把握しながら役割に責任を持ち、行動に移すことができる。	・学校祭の日程、内容について。 ・学校祭での役割などについて。 ・事前準備について。 ・学校祭の反省。	文章評価 例) 他の生徒の意見を取り入れながら会場のデザインを考えることができた。会場設営の際は、進行具合を確認しながら自分がやるべき仕事を探し、取り組むことができた。
12 1 2 3	3	○卒業に向けて	【知識及び技能】 ・人生設計を立てることの意義を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・卒業後、どのような人生を歩みたいか考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他の生徒の発表に関心をもち、真剣に聞くことができる。	・人生設計について。 ・卒業後の人生について。(仕事、生活など) ・卒業後、希望する自分の姿について考える。 ・希望する自分の姿をまとめ、発表する。 *外部講師を招くなど。	文章評価 例) 卒業後の人生設計について「仕事」「生活」の2つに分けて考え、ポスターにまとめることができた。他の生徒の発表の際には、「一人暮らし」の内容に興味をもち、質問する場面が見られた。